

研究に関するお知らせ

研究の名称：

当院外科での虫垂断端処理におけるポリマークリップ(ヘモロック®)の使用に関する研究

■研究目的・方法・対象

急性虫垂炎の手術では、腹腔鏡下での虫垂切除術はスタンダードな治療となっています。

腹腔鏡下虫垂切除術において、虫垂の切れ端(断端)の処理については、当院ではこれまでステイプラー(自動縫合器)による処理を行ってきました。

しかしステイプラーは高額で、より安価な方法が求められています。

世界のガイドラインでは、虫垂の断端処理法としてより安いポリマークリップの使用がすすめられていますが、その安全性と費用削減に関する報告は、日本からはまだされていない状況です。

当院では虫垂の断端処理法としてポリマークリップ(ヘモロック®)の使用を2021年1月から行っており、その安全性と費用削減効果について調査を行います。

■研究期間

2021年9月1日～2022年12月31日まで

■研究対象・研究に用いる情報の種類

対象としては、2020年1月1日から2021年8月31日まで京都医療センター外科で、急性虫垂炎により治療された患者さんです。上記期間中に当院で腹腔鏡下虫垂切除術を行われた方は、そのデータを研究に使用させていただきます。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究では、患者を匿名化してデータを収集致します。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。みなさまに新たにご負担頂くことはございません。

研究のため自分のデータが使用されることを望まれない方は、下記責任者までお知らせ下さい。

■研究責任者：

京都医療センター外科 後藤 健太郎

■お問い合わせ先

京都医療センター外科

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1

電話：075-641-9161

■掲示場所・交付場所

京都医療センター外科ホームページへ掲載